

誰も取り残さず、未来へ羽ばたく まちづくり



1 全市的なSDGsの推進

- ・人にも生きものにもやさしい コウノトリの里 こうのす
- ・7月18日（土）コウノトリのヒナ2羽を放鳥（県内初、関東地方2例目） 注目
- ・「地方創生SDGsフェス in GOODLIFE フェア2026」へ出展（9月25～27日）

2 本市の状況

- ・健康に気をつけている市民は84.2%（令和4年度健康づくりアンケート）
- ・2040年頃まで高齢者人口増加。高齢化率は31.2%（2026年6月1日）⇒34.7%に

3 目指す方向性

- ・健康寿命の延伸（第2次鴻巣市健康づくり推進計画）
- ・地域共生社会の実現（第9期鴻巣市高齢者福祉計画・介護保険事業計画）

4 地域包括ケアの推進に向けた今年度の取組（2026年度）

(1) 医療・介護の連携を推進

- ・鴻巣地区在宅医療連携センターの運営（鴻巣市医師会に事業委託）
- ・医療介護連携推進会議にて連携推進事業を検討・実施

(2) がん患者支援・がん検診関係

- ・がん検診受診券をハガキから封書に（約95,000通） 新規
- ・がん患者アピアランスケア用品の購入費を助成（2025年度／47件助成）
- ・若年がん患者の在宅療養サービスの利用料等を助成

(3) 介護予防・健康づくりの取組

- ・はつらつ健康スタジオ（2026年度／市内公共施設15か所で年間576回開催、2025年度／延べ12,528人が参加）
- ・うんどう教室（市内公園9か所で年間122回開催、2025年度／延べ1,011人が参加）
- ・のすっこ体操（38団体が自主的に介護予防運動。道具の貸出しと理学療法士の指導で支援）
- ・シニアボランティアポイント事業
（市指定施設で行うボランティア活動や、介護予防リーダーの活動にポイントを付与。年間最大5,000円に転換可。登録者201人、指定施設22か所）

(4) 介護事業所を支援

- ・介護職員就職支援等事業補助金 独自
（市内地域密着型サービス事業所・施設サービス事業所に就職した介護福祉士等に10万円を、就職に合わせて鴻巣市に転入した場合には30万円を補助。いずれも3年以上の勤務を誓約するほか一定の条件あり。2025年度4人、2024年度4人、2023年度14名が利用）

5 その他

物価高騰等重点支援措置

- ・高齢者インフルエンザ・新型コロナ予防接種促進事業 新規
定期予防接種の自己負担額を軽減（2026年度）
 - ①インフルエンザ予防接種
自己負担額を1,500円→500円に（75歳以上は高用量を選択可／5,200円→3,700円）
 - ②新型コロナ予防接種
自己負担額を9,900円→8,900円に